

第5学年

総合的な学習の時間
「保育園児と仲良くなろう」

〔身に付けさせたい力〕

年下の園児と関わることによって、対話力や思考を高める力

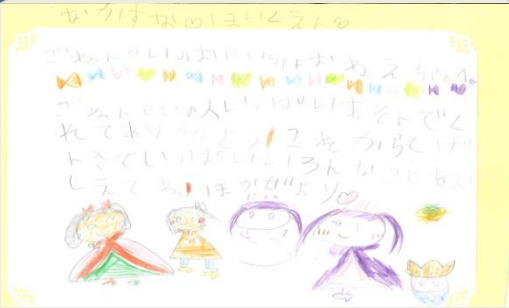
〔主な学習内容〕

保育園児とどんな遊びができるかを自分たちで考え、園児が楽しく遊べる声かけや働きかけを実践した。



初めは、お互い緊張しながら挨拶と自己紹介をしました。とても小さい保育園児に対し、どのように接したら良いか戸惑っている児童もいました。

お礼の手紙をもらったことで自分たちのしたことが、相手にとって嬉しいことであったことが理解でき、また、やってみたい、次はもっと楽しく飽きさせない活動にしたいという意欲につながります。



「一緒にさがそうね。」「こうやってやるんだよ。」保育園児にわかりやすい言葉を選びながら、楽しく遊べる工夫を考えました。



（児童の変容）

園児に対し自分から関わりをもつことをためらっていた児童が、どのように接していくか自分たちで考えるようになり、頼りにされることで自信をもって関われるようになってきた。

（身に付いた力）

園児と接し、頼られたり楽しませたりすることができる声かけや考える力。

（課題）

「園児を飽きさせない遊びは何か」を考えていきたい。

（児童の振り返りカードから）